

【第9弾】土浦市新型コロナウイルス感染症緊急経済対策

新型コロナウイルス感染症に関する 新たな市の取り組みについて

市ではこれまでに、新型コロナウイルス感染症対策として、子育て世帯やひとり親世帯への給付金、公立小中学校などの給食費の一時無料化をはじめとした生活支援、売上げが落ち込んでいる事業者を対象とした持続化給付金、プレミアム付商品券の発行などを通じた事業者支援、またマスクや防護服など衛生用品の配布による医療機関の支援など、各分野におけるさまざまな対策を行ってまいりました。

現在、感染症が再拡大している状況下であり、今後も継続的な感染症拡大防止策や経済支援策を講じていくため、この度、令和2年第4回土浦市議会定例会(12月議会)において、新型コロナウイルス感染症に関する新たな市の対策に係る補正予算が可決されましたので、主な取り組みについてお知らせします。

家庭用ごみ袋の無料配布の追加実施

コロナ禍における、家庭でのごみ排出にかかる費用負担を軽減するため、ごみ袋の無料配布を追加で実施します。

配布対象／基準日(令和2年12月1日)において市内に住民登録がある世帯

配布方法／ごみ袋の無料引換券を全世帯へ郵送

引換対象／燃やせるごみ袋30ℓ(10枚入り)、燃やせないごみ袋30ℓ(10枚入り)

引換方法／指定ごみ袋取扱店で引換券と交換

配布時期／1月下旬ごろ発送予定

問い合わせ／環境衛生課 ☎826-1111(内線2445)

小中学校、各中学校地区公民館など公共施設の環境整備

- トイレ利用時の感染防止対策のため、神立地区コミュニティセンターおよびトイレの洋式化率が低い小中学校(神立小、都和南小、乙戸小、都和中)の和式トイレをふたつきの洋式トイレに改修します。
- 感染症予防の観点から、小中学校のエアコンが整備されていない一部の特別教室にエアコンを整備し、衛生環境を改善します。
- コロナ禍における災害時に、避難者がそれぞれのニーズに応じた情報収集ができるように、避難場所となる各中学校地区公民館や、勤労者総合福祉センターなどの公共施設に、公衆無線LAN(Wi-Fi環境)を整備します。
- 接触機会が減少するキャッシュレス社会の構築を推進するため、観光施設(まちかど蔵「大徳」、きらら館、小町の館)にキャッシュレス機器を導入します。

その他、市で実施する感染症対策事業

- 今後の感染拡大に備え、避難所、学校施設、保育所や市役所本庁舎をはじめとする市施設にマスク、非接触型体温計、感染防護服、消毒液、アクリルパーティションなどの感染予防対策物品を配備します。
- 外出抑制につなげ、感染リスクの低減を図るとともに、在宅時間を有意義に過ごせるように、図書館がインターネットで貸し出しを行う電子書籍の蔵書数を増やします。
- コロナ禍における芸術文化活動の発表の機会を確保するため、クラフトシビックホール土浦(土浦市民会館)にインターネット配信環境を整備します。
- 国の慰労金支給事業の対象外とされた、未就学児を預かる民間の保育施設などに勤務する職員の方に対して、慰労のためにプレミアム付商品券(コロナに負けるな!応援チケット)を配布します。

新型コロナウイルス感染症の最新情報はホームページやSNSでお知らせしています

土浦市公式ホームページ
<http://www.city.tsuchiura.lg.jp>



土浦市公式Twitter (@tsuchiura_city)

